

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		諸統計調査事業		担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	37341	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	統計法、学校基本調査規則、経済センサス基礎調査規則、経済センサス活動調査規則					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		国及び県からの委託により各種統計調査を行う。								
目的 ※何のために		国及び地方公共団体等が、各種統計調査による統計結果を、社会の発展や国民生活の向上を図る行政施策の基礎資料として利用するため。								
対象 ※誰・何を対象に		市民、企業、団体等一定の条件で定められた集団、統計調査関係団体、統計調査員								
手段 ※どのように		調査の準備・調整、統計調査員の確保・研修、調査実施、国・県への調査書類の送付、国からの統計データの公表								
成果 ※何を求めるか		適正な調査による統計データを提供することができる。								
執行体制		■職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 ■その他(統計調査員)								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費	諸統計調査事務費	276,534
		一般会計	2	総務費	5	統計調査費	2	諸統計調査費	学校基本調査事務費	21,005
		一般会計	2	総務費	5	統計調査費	2	諸統計調査費	工業統計調査事務費	0
		一般会計	2	総務費	5	統計調査費	2	諸統計調査費	農林業センサス事務費	0
		一般会計	2	総務費	5	統計調査費	2	諸統計調査費	国勢調査事務費	0
本事業の 主な業務		・統計調査員確保対策事業				・住宅・土地統計調査、単位区設定				
		・国勢調査				・全国家計構造調査				
		・国勢調査調査区設定				・就業構造基本調査				
		・農林業センサス				・県統計協会負担金支出				
		・経済センサス-基礎調査・活動調査、調査区管理				・				
		・学校基本調査				・				

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		就業構造基本調査・学校基本調査・経済センサス乙調査・住宅土地統計調査単位区設定・調査員確保対策事業	学校基本調査・経済センサス乙調査・住宅土地統計調査・調査員確保対策事業	農林業センサス・学校基本調査・全国家計構造調査・経済センサス乙調査・国勢調査単位区設定			
事業費	予算(現額)	3,039,000	7,639,000	13,336,000	73,206,000		
	決算額	1,943,827	6,207,376	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	1,669,578	5,930,837	12,634,000	72,498,000	
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	5,220	4,890	7,000	5,000	
人件費	一般財源	269,029	271,649	695,000	703,000		
	従事職員数(人)	1.06	1.06	1.31	1.31		
人件費相当試算※		8,341,731.00	8,490,775.00	10,952,779.00	10,952,779.00		
総事業費試算		10,285,558	14,698,151	24,288,779	84,158,779		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	当該年度の統計調査実施件数	目標値	件	4.00	3.00					
		実績値	4.00	3.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年度毎に定められた統計調査の件数を目標とする。 / 年度毎に定められた統計調査件数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	統計調査員確保率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		95.70	84.90					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年度毎に異なる条件の統計調査であるが、必要な人数を１００％確保する。 / 確保調査員数／必要数×１００							
	実績値の算出式									
成果指標 1	統計調査への苦情件数	目標値	件	10.00	10.00					
		実績値	0.00	3.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		国勢調査年度は７０件（Ｈ２２実績）とし、それ以外の年度は１０件以内とする。 / 当該年度末の実績数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	年度末において、登録調査員の数が国が示す登録基準数を満たさなかった。しかし、年金者連盟などの会合において登録を呼びかけたり、イベントでのチラシ配布及び公共機関・商業施設などへのポスター掲示依頼などとして、登録調査員の確保に努めた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	調査員への説明会において指導及び研修を行ったものの、本年度の統計調査において苦情が出てしまった。しかし、その後は迅速に対応した。
			評価者 勤労統計係長 朝烏 寛仁

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	統計調査において、オンラインによる調査票の提出及び調査員・指導員への連絡がオンライン上で行うことが増えたため、事務が効率化した。
			評価者 勤労統計係長 朝烏 寛仁

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	調査員の確保に関して、募集方法などの他自治体の状況を把握する。
達成状況及び その効果	調査員の確保に関して、深谷市産業祭で募集チラシを配布し、問い合わせや登録申請があった。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	諸統計調査事業	担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	37341
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
統計調査は、国からの法定受託事務であり適切に行う必要があるため、調査員への指導や助言を行ったが統計調査に関して苦情が発生してしまった。今後は、苦情が発生しないよう調査員に対する指導等行い各統計調査を適切に実施する。							
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	商工振興課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	当該年度の統計調査実施件数																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	4	4	令和5年度	3	3	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	4	4																						
令和5年度	3	3																						
令和6年度																								
令和7年度																								
令和8年度																								
令和9年度																								

区分	活動指標 2	指標名	統計調査員確保率																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>100</td><td>95</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>100</td><td>85</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	100	95	令和5年度	100	85	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	100	95																						
令和5年度	100	85																						
令和6年度																								
令和7年度																								
令和8年度																								
令和9年度																								